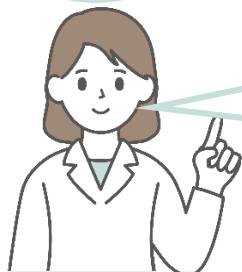


01

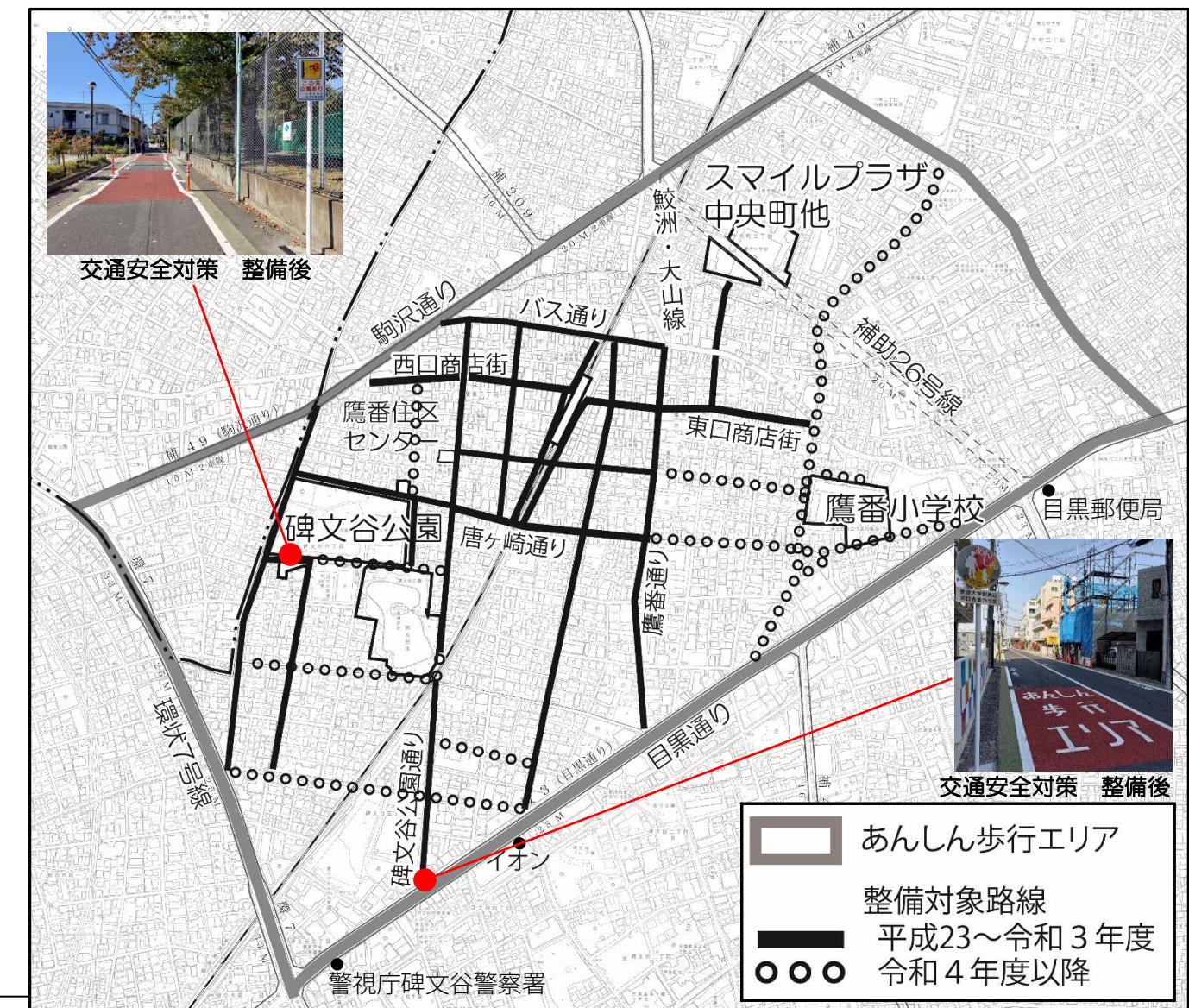
学芸大学駅周辺地区の交通安全対策

区は「あんしん歩行エリア形成事業」を進めています



区は、「学芸大学駅周辺地区整備計画」の柱の一つである“交通安全対策”として、平成23(2011)年度から『あんしん歩行エリア(※)形成事業計画』を進め、順次整備工事を実施しています。

※「あんしん歩行エリア」：国土交通省と警察庁が総合的な交通安全対策を進める地区として選定したエリアのことです。



問い合わせ先：目黒区都市整備部都市整備課街づくり調整係
電話 5722-6846



02

交通安全対策の整備工事について

碑文谷公園周辺及び鷹番小学校南側の区道で交通安全対策の整備工事を行いました。

また、東横線高架とバス通りとの交差点では、音響信号設置の工事を予定しています。

鷹番住区センター西側及び唐ヶ崎通りの一部（鷹番小学校南側信号から鷹番通りまでの区間）では、今年度に舗装修繕工事を完了し、交通安全対策の整備工事は令和5(2023)年度に予定しています。



【主な整備内容】

- 路側帯（歩行空間）のカラー化（緑色）による歩行空間の明確化 **【写真①参照】**
- 自転車ストップマークやナビマークの整備
- イメージ狭さくおよび狭さく部のカラー化（弁柄色）による注意喚起の強化
- 交差点のカラー化や交差点手前での「強調表示」による車のスピード抑制
- 交差点における横断歩道の改良 **【写真②参照】**
- 「あんしん歩行エリア」の標識及び文字表示(注意喚起) **【写真③参照】**



【写真①】



【写真②】



【写真③】

03

キッズ・ゾーン^(※)の整備について



保育等施設等の園外活動経路のうち、公園等の周辺や安全対策がより一層必要な交差点周辺等において車両運転者へ注意喚起を行うため、区では、下のように路面標示や看板、ポストコーン設置、白線塗り直し等を行うこととしました。

※「キッズ・ゾーン」：

キッズ・ゾーンとは、保育等施設が行う散歩等の園外活動の安全を確保するために、車両の運転者に対して注意を喚起することを目的として設定した道路の区域をいい、警察と連携して区が整備を行うものです。



04

補助26号線（目黒中央町）の歩道の一部が通行可能となりました！

東京都の道路事業として、右図に示す範囲において、歩道新設工事を行い、令和4（2022）年6月30日から、歩道の通行が可能となりました。



通行可能区間（歩道部）6月30日から



【事業に関する問合せ先】

発注者：東京都第二建設事務所 工事第一課 工事担当 担当 石田・金原

☎ 03-3774-9008

05

自転車の押し歩きにご協力お願いします！ ～押しちゃりキャンペーン実施中～



商店街が中心となった『学芸大学街づくりの会』では、人と自転車、自転車同士の接触事故を防止し、地元住民や来訪者が安心して安全・快適に移動できる歩行者優先の街づくりを進めて自転車と共に存できる街としていくために、平成26(2014)年10月から、定期的に「押しちゃりキャンペーン(※)」を実施しています。

多くの方が呼びかけに応じて自転車の押し歩きにご賛同いただきました。今後とも東西商店街と駅コンコースでの押し歩きへのご協力をお願いします。



※押しちゃりキャンペーン

(駅コンコース及び東西商店街)

・毎月初めの月曜日

午後3時から4時

※新型コロナ感染症対策の状況
を勘案して実施しています。

令和4(2022)年9月実施の「規模拡大！押しちゃりキャンペーン」の様子

／コラム／

No.1 学芸大学駅 駅コンコースの今と昔

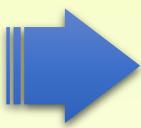
平成26(2014)年10月から実施している「押しちゃりキャンペーン」をはじめ、日頃の皆様のご協力のおかげで駅コンコースがきれいで快適な空間となっています！



15年前の駅前は、こんなに自転車があったなんて知らなかった！
今と違って歩きにくそう！



駅前がすごく歩きやすくなって快適になったわ！
これからも継続していきましょう！



昔(平成19(2007)年)の駅コンコース入口(15年前)

今(令和4(2022)年)の駅コンコース入口